



僕の声を聴くだけで発情しちゃう
ヤンデレ巨乳後輩に
体を入れ替えられてしまった！

原作 KPmouse
作画 かんむり
企画 あむあいおかし製作所

裕貴
一緒に帰ろ！

僕は佐々木裕貴
大学4年生で
内定をもらったばかり
後は卒論を残すだけだ

彼女の夏希とは
高校生の頃からの
付き合いだ

佐々木先輩！

あの…
さっきの合同ゼミで
分からない部分が
あって…

ああ美咲ちゃん
いいよ
見せてごらん

裕貴ったら
誰にでも
優しくして！

私
あの子暗いから
嫌い！

まあまあ
あまり
そんな風に
言っちゃダメだよ

昨日はそうして
家に帰った

特に変わったことは
……なかったはず
なのに



な...なんだ
これ.....

トッブ...

ツー
!?

!?

一体何が

トッ







ごめん
美咲ちゃん...!

っ…着け方が
分らない



よ…よし



ええい!
しなくていい!



ポタン
とめよう...

…いた！
夏希もいる

何か話してる
揉め事か？

あ

この泥棒猫!!!

な…夏希??
何かあったのか!?

気安く
呼ばないで!!



：まあいい
お前がやったん
だな

早く元にもどしてくれ！

無理です
この魔術はもう
二度と戻せません

私先輩の事が
好きです

は…??

だからあの女に
『黒木が好きになった』
と伝えました

なっ…!?

勝手な…っ
そんな事して
楽しいのか!?

元に戻せよ！

先輩
話聞いて
ました？

諦めましょう？

あっ
婚姻届も
書いておきましたよ

これで一生
離れられませんね♡

婚姻届

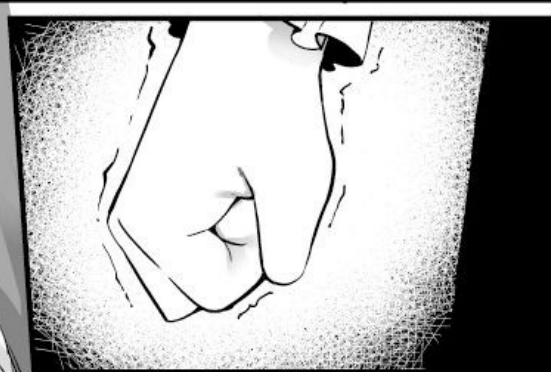
令和 年 月 日 届出 第 号

戸籍記載 長 殿

夫になる人

(よみかた)

氏名	佐々木 裕貴
生年月日	2000 年 2 月 1 日
住所	〇〇市〇〇区〇〇町 1-3-1 ハイムTS 103号





ナニ...



おい！
こんな時に
何してんだよ！

しーっ

大声を出したら
困るのは
誰でしょう？

っ...!!

ズン

ダメじゃないですか
ブラ着けなきや

んんっ

…着け方教えて
あげましょうか♥

ズン



先輩
どうしました？
顔赤いですよ？

そんなわけっ
ないだろ…！

っ



『美咲ちゃん』



ふふっ…私の体は
先輩に名前を
呼ばれただけで
濡れちゃうんですよ

どうですか？
変化ありませんか？
『美咲ちゃん』

お…お前
なんか…！

んんん

!!

『美咲ちゃん』

『美咲ちゃん』
『美咲ちゃん』

くちゅ

…しっかり
気持ち良くなつて
ますね♡

んあぁ

くちゅ

あーっ
あーっ
あーっ

嫌なはずなのに
どうしてっ…
身体が勝手に…!

ほら…先輩
窓を見てください
すぐくエッチな顔
してますよ

っふん…

え…

ん…





残念：邪魔が
入っちゃい
ましたね

お前の身体だぞ！
評判落として
いいのか！

その体はもう
先輩のものだつて
分かってほしくて

ここまで
しなくていい
だろ！

…でも

中途半端に
終わったせいか
妙にモヤモヤする

これじゃ本当に
ビッチみたいじゃ
ないか……





…あつ

鍵は胸ポケットの中です

うひゃあっ!?

ダメですよ女の子は気を付けないと

急いで鍵締め忘れた…

チャチャ

魔術書を見せながら彼女は現状を連々と説明してきた

——というわけで先輩は死ぬまで私の体です

今の先輩女の子っぽくて可愛いですよ♡

ぐっ…

ぞくぞく

いっいきなり触るな!



黒木美咲の両親は
既に他界していて
現在は一人暮らし

なんかもう色々
気持ちの整理が
つかない……

入れ替わる前に
友人との縁を全て切り
バイトも辞めたらしい

とりあえず
今日はもう一人に
してくれ……
つかれた……



仕方ない
ですね

じゃあ私は
佐々木先輩の家に
帰るとしますかあ

この部屋は
もう来月退去で
貯金もありません

それとその体は
好きにどうぞ♥
もう先輩の体ですし

あー
帰れ帰れ

あ

そうだ

えっ

ちよっ

私も好きに
しますから♥
それではまた

……は？



嘘だろ…

僕の逃げ道を
塞ぐ為…?
用意周到すぎる…

しかし美咲ちゃ…
黒木がストーカー
だったなんて…

いつの間に
こんな写真を

70=

は…?

えっ

嘘…今
自分の写真で
濡れた!?

そんな
ハズは!

70=

っ…

おめ…

うっ

なんで
気持ち悪いのに
目が離せない

はっ

やっぱり我慢
できません
でしたね

私の体で気持ち良くな
ってくれて
嬉しいです♡

それから僕は
生活の為に
必死に働いた

アイツの世話に
なんてなるのか！

大学は行きつつ
昼は建設現場
夜はメイド喫茶
とにかく必死だった

お帰りなさいませ
ご主人様！

みさき♡





アイツに名前を
呼ばれると
この身体は勝手に
欲情した



もう何度目
になるだろう

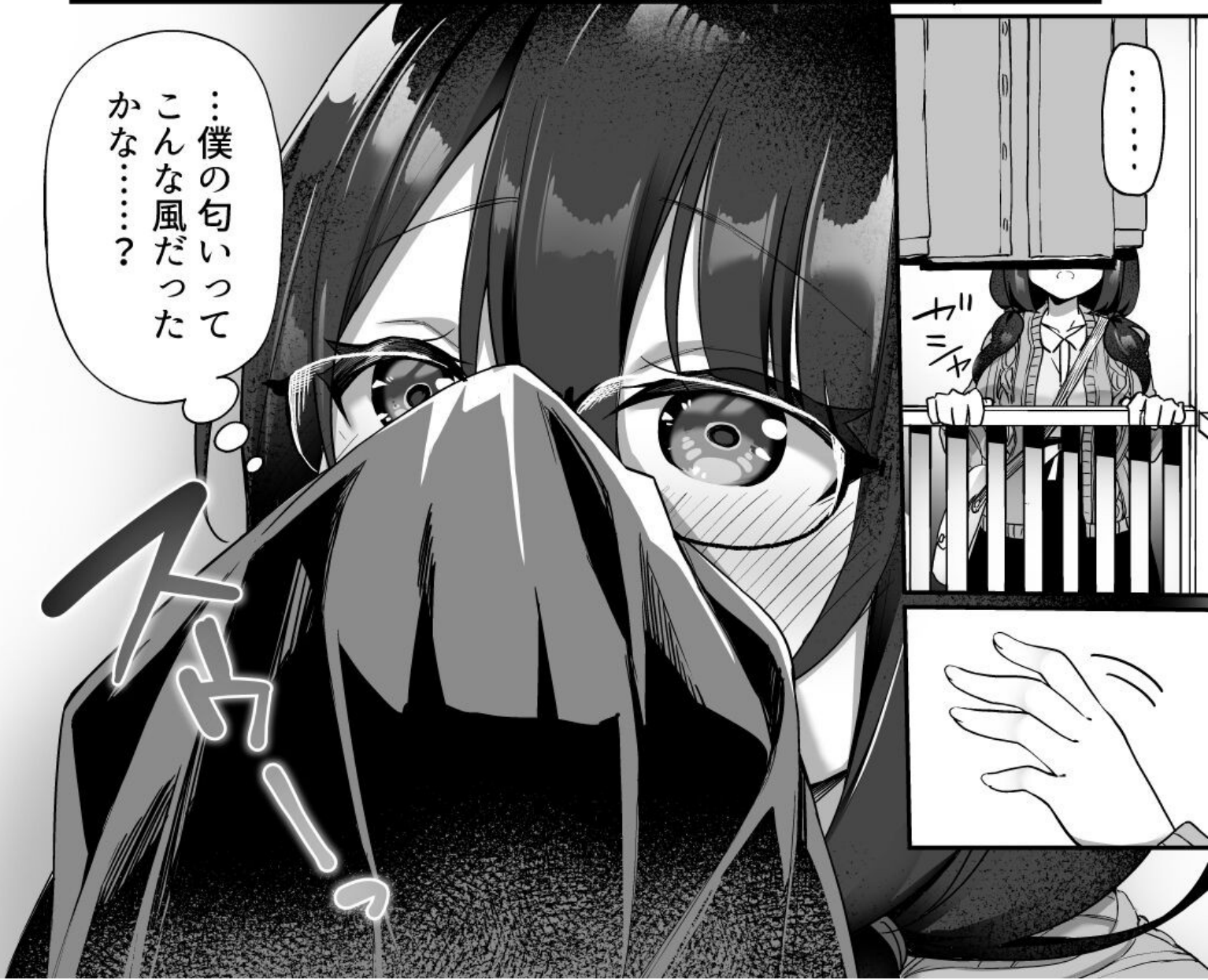


同じ事がある度に
こうしてトイレに
駆けこんでは...

イヤなのになー

ぐわんぐわんぐわん

ぐわんぐわんぐわん





このままじゃダメだ
どうにかして状況を
打開しないと……!

入れ替わった事を
打ち明けて
助けを――

近づかないでって
言ったでしょ!?

てかなんで私の家
知ってるワケ!?
キモいんだけど

待って

話を

ごめんな
美咲ちゃんと話すと
裕貴が嫉妬するから

アイツ少し
変わったよな

いいお薬
お出ししますねー



ただいまー…は
おかしいのかな
……

父さんと
母さんは留守
だったけど

晴貴は
いるかな

家族なら
きつと…!!

晴貴
ちよつといい
かな

こんな声だけで
裕貴だよ
ちよつとワケが
あつて……

ほら
昔男と男の約束
しただろ?
兄弟で秘密基地
作つた時にさ!

そのっ!
信じられないかも
しれないけど

後輩に
体を入れ替え
られちゃつて…

カ
チャ



やめろ晴貴！
お前はそんな
ヤツじゃない
だろ！

アンタが俺の
何を知ってるん
だよ！

昔から比べられて
引きこもりになった
のも全部！

俺は兄貴のことが
大嫌いなんだ！！

や…
嫌だ…

そんね…

これで
童貞卒業だな！

怖い…

くちゅ

怖い…っ！

たすけて—

全部兄貴の
せいだ!!!





何やってんだ
晴貴！

僕の彼女に
手を出すな！！



ほら美咲
行くぞ！

えっー



なんで
黒木が…

GPSですよ
入れ替わる前に
スマホに入れて
おきました

私が来なかったら
危なかったですね

ハハハハ



っなんで……！
なんで僕ばかり
こんな目に……！



全部……そうだ
全部お前のせいだ！！

誰も僕だと
わかって
くれないッ！

僕の体を

人生を返せよ!!!



この身体
涙腺も弱すぎる
よ……っ!!



人の気持ちも
……

ズビ
考えてっ
くれ……っ！

私は…

私だけは
先輩が先輩だって
知ってますよ

ぎゅ…

っ…
そんなの…
当たり前だろ
……っ
ぐす

なのに…なんで…
全部…全部お前の
せいなのに……

胸がドキドキして
止まらないっ…

もう……
抑えられない……っ

……先輩は
私の名前を初めて
褒めてくれました

良い名前だね
きつと両親に愛されて
育ったんだね……っ

あの時から先輩は
私の世界で
一番大事な人なんです

…でも
強引なことをして
すみませんでした

……

そう…
だったんだ

黒木
美咲ちゃん

ちよつと屈んで
くれないかな

はい？

僕のこと

いいよ

君の想いは
身をもって
解った

ちゃんと大事に
してくれよ

あの…先輩
本当にいいん
ですか？

責任取れよ

それはもう
はい

チッ



チッ

チッ

チッ

チッ

チッ

な…なんか
恥ずかしい
な…

こもじ

もじ

先輩
可愛いです

ホラもっと
見せてください♡

ん

あ…



あんまり
見るなっ

ハハハ

目の前にいるのは
自分なのに

目を合わせるだけで
触られてるだけで
凄いドキドキする…

…先輩

私もう
我慢できません



僕のこんなに
大きかったっけ

…うん

はあっ

あ…!

でも…不思議と
全然嫌じゃない…

苦しいだろ

さゆ

れろ

あ

先輩っ

そこ







こちらもまた
元気になっちゃ
いました

先輩の体
中々絶倫ですよ

私何度も
抜いちゃい
ました♡

なっ…
勝手に弄った
のか!?

先輩も私の体で
エッチなこと
したでしょう?



じゃあ…
挿入れますね

今までで十分
気持ちよかった
のに……



こんなの挿入れたら
…どうなっちゃうん
だろう……っ♡









あれから妊娠した僕は
大学を中退して
結婚することになった

あらま
かわいい娘さん♡

うちの息子には
もったいない！

両親に僕を紹介する
美咲ちゃんは本当に
元の僕そっくりで
談笑する姿や
余所余所しい両親には
思わず苦笑してしまった

……だっ

両親の強い要望で
結婚式も挙げた

女の喜びも
知った

ただいま

そして今も
幸せな毎日を送っている

お帰りなさい
あなた

パパ
おかえりー！

